76 この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり４本

試読・購読はこちらから

2021年10月17日号　　編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

作家　高村薫さんに聞く「今の日本」

17日（日）＝1、3面

月１回掲載している「池上彰のこれ聞いていいですか？」に、作家の高村薫さん＝**写真**＝が登場します。

「マークスの山」「レディ・ジョーカー」など数々の人気作品を生み出した高村さんは、鋭い視点で社会を見つめ「サンデー毎日」で社会時評を連載しています。政治不信や新型コロナウイルスの感染拡大といった暗い出来事が相次ぎ、進路を見失ったかのような今の日本をどのように受け止めているのでしょうか。ジャーナリストの池上彰さんが、高村さんに迫ります。

特集ワイド　「令和の闇将軍」となるか

18日（月）＝夕刊特集ワイド

衆院が解散され、この秋は政治の季節となりました。政界で「闇将軍」と言えば、ロッキード事件発覚後も絶大な政治力を行使した田中角栄元首相です。岸田文雄政権が誕生しましたが、安倍晋三元首相＝**写真**、麻生太郎自民党副総裁、甘利明党幹事長の「３Ａ」の影響が強い内閣と世間に受け止められています。

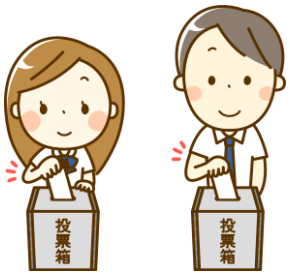
その安倍元首相は２度目の内閣退陣後、再び活動を活発化させていますが、キングメーカーとして「令和の闇将軍」となれるのでしょうか。

衆院選「私の争点」

21日（木）から＝社会面

19日公示、31日投開票の日程で令和初となる衆院選を迎えます。新型コロナウイルス対策が当面の最重要課題になりそうですが、そのほかにも社会が見つめ直し、考えなければならない課題は山積しています。

新たな生き方を模索したり、社会的な課題と向き合ったりしている人たちは日本の将来や政治をどうみているのか。元官僚や子ども食堂を運営する団体の代表らにそれぞれが大切にしたい争点などを尋ねます。



入院先が見つかるまでの間、新型コロナの患者に応急処置をする医療従事者＝横浜市で今年８月

論点「コロナと医療」衆院選で問う

22日（金）＝オピニオン面

衆院選は、新型コロナウイルスの感染拡大による「第６波」とともに、次のパンデミック（世界的大流行）に備えるための国づくりをどの政権にゆだねるのか、有権者に問われます。

政府の感染症対策は妥当だったのか？　感染症に強い国づくりとは？　病床のひっ迫や保健所機能の限界、ワクチン供給の不足といった新型コロナの問題について識者に聞きました。

竹橋の窓辺から

編集後記

きょう17日のTBSラジオ「爆笑問題の日曜サンデー」で、爆笑問題が新聞について学ぶことになりました。新聞週間（15～21日）が始まっていることもあり、午後４時からの「サンデーマナブくん」のコーナーで、リスナーとともに新聞業界の過去・現在・未来について学びます。カスタマーリレーション本部の千代崎聖史・本部長がゲストとして出演し、変わる新聞業界のいまをお伝えします。ラジコ（radiko）でも聴けます。ご期待ください。（石原聖）

毎日新聞 150　2022年2月21日 毎日新聞創刊150年

※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。